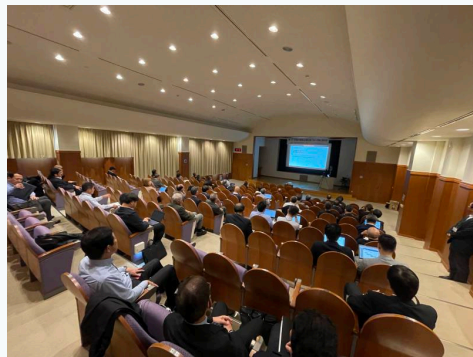


第13回地方創生山梨DXフォーラム及び地域交流会 開催報告



フォーラム会場

中央市立玉穂生涯学習館視聴覚ホール

<開催日>

2025年11月7日(金)

地方創生山梨DXフォーラム

地域見学会及び地域交流会

2025年11月8日(土)

親子ものづくりイベント

地域見学会

去る11月7日(金)に「第13回地方創生山梨DXフォーラム」並びに「地域交流会」を中央市を舞台に開催致しました。当日は秋晴れの中、中央市立玉穂生涯学習館において中央市望月市長の開会挨拶の後、元経済産業省和泉氏より「生成AI時代のDX加速戦略」、日本AMD峰岸本部長より「AMD全世界でシェア拡大中！DXに貢献するその秘密とは」、キャノンITソリューションズの岡庭氏より「終わらないランサムウェア感染被害、人・組織がやるべき対策のポイント」、NTTアグリテクノロジー小林取締役より「農業×ICT」を通じた地域経済の活性化や街づくりをめざして」をそれぞれお話をいただきました。会場には東京からの参加者に加え、地元製造業の関係者、自治体職員、オンライン参加者も加え113名(会場90名、オンライン23名)の方にご参加いただき、非常に盛況な講演会となりました。終了後は、地域見学会(道の駅とよとみ)、地域交流会(シルクふれんどりい)が開催され、また、翌11月8日は電波新聞社特任ライター大橋太郎様に地元小学生を対象にした「親子ものづくりイベントFM ラジオづくり」の開催や、春鶯囀やみたまの湯並びにワイナリー巡りを中心とした地域見学会も同時に開催致しました。以上、関係者皆様のお力を得て、2日間無事に終えることができました。一部ですがイベントの様子をご覧ください。

第13回地方創生山梨DXフォーラム

総合司会 鈴木 春花 氏

開会挨拶



中央市 市長 望月 智氏

●講演①



生成AI時代のDX加速戦略 ～地域から始まる新たな経済成長シナリオ～
株式会社AIST Solutions Vice CTO
デジタル庁シニアエキスパート、元経済産業省
和泉 憲明 氏

●講演②



AMD全世界でシェア拡大中！DXに貢献するその秘密とは～AI PCからGPUサーバーまで～
日本AMD株式会社 パートナー 営業本部 本部長 峰岸 博英 氏

●講演③



終わらないランサムウェア感染被害、人・組織がやるべき対策のポイント
キャノンITソリューションズ株式 サイバーセキュリティラボ
マルウェア解析課 岡庭 素之 氏

●講演④



「農業×ICT」を通じた地域経済の活性化や街づくりをめざして
株式会社NTTアグリテクノロジー 取締役マーケティング統括本部長 小林 弘高 氏

主催 特定非営利活動法人山梨 I C T & コンタクト支援センター

後援

経済産業省関東経済産業局、山梨県、中央市、甲府商工会議、中央市商工会、国立大学法人山梨大学
山梨英和大学、山梨中央銀行、山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨、日本ネットワークサービス
エフエム富士、一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会、一般社団法人ソフトウェア協会
一般社団法人日本コンタクトセンター教育検定協会、一般社団法人コンピュータ教育振興協会
M C P C - モバイルコンピューティング推進コンソーシアム

協賛

株式会社アイエスエフネット、SBSリコーロジスティクス株式会社、SB C&S株式会社
NECフィールドイング株式会社、株式会社エフタイム、株式会社大塚商会
株式会社オービックビジネスコンサルタント、キヤノンITソリューションズ株式会社
クオリティソフト株式会社、株式会社国和システム、株式会社シー・シー・ダブル
株式会社システムインナカゴミ、株式会社セールスフォース・ジャパン、ソニックウォール・ジャパン株式会社
D y n a b o o k 株式会社、株式会社大和コンピューター、ダイワボウ情報システム株式会社
トレンドマイクロ株式会社、ドモ株式会社、日本事務器株式会社、株式会社バッファロー
株式会社BCN、ピー・シー・エー株式会社、株式会社フォーラムエイト、株式会社富士通パーソナルズ
株式会社社理経、リソルホールディングス株式会社、菱洋エレクトロ株式会社、レノボ・ジャパン合同会社

物品協賛：山梨銘醸株式会社

地域交流会



地域交流会
シルクふれんどりい



山梨側代表挨拶
中央市 望月市長



東京側代表挨拶
国際電気 佐久間社長

地域見学会、ゴルフコンペ (11/8)



原茂ワイナリー

春鶯囀



ぐーももチャレンジカップ

第11回親子ものづくりイベント2025 (11/8)

『音と電波の不思議も勉強できる 『FM DSPラジオ、の組み立てワークショップ』を開催

今年も講師に電波新聞社大橋特任ライターを迎え、子どもたちにもものづくりの楽しさを体験してもらいイベントを開催し、中央市内の小学1年生～6年生の合計15組の親子にご参加いただきました。初めてのハンダ付けに戸惑いながらも、見事全員完成することができました。

